

令和2年度事業報告

令和2年度は、全世界で新型コロナウイルス感染症が拡大したことで、地域安全活動は街頭での活動や講習会等の開催が極めて困難になり、中止や規模の縮小を余儀なくされました。

このような中で、刑法犯認知件数は戦後最少値を更新することができなかつたものの微増にとどめることができ、ピーク時の平成13年と比べて約4分の1を維持しました。

その一方で特殊詐欺やサイバー犯罪のような被疑者と被害者が対面しないで敢行される非対面型犯罪が顕在化しているほか、家族間等私的な関係の中で発生する配偶者暴力事案や児童虐待事案等が高い水準で推移するなど、犯罪傾向に変化がみられた1年となりました。

このような犯罪情勢の下、富山県防犯協会では、富山県警察、富山県、自治体、地区防犯協会、事業者、防犯ボランティア等の関係機関・団体及び地域住民と心をつなげて、犯罪を起こしにくい地域づくりに努め、県民の願いである犯罪のない「日本一安全・安心な県」の実現に向け、高齢者や子ども等を対象とした防犯教室やパトロール活動、広報啓発チラシ等の作成・配布の他学校安全対策など諸活動を進めました。

令和2年度に推進した事業内容は次のとおりです。

事業名		事業内容
1	防犯活動推進事業	(1) 防犯研修・講習事業 ア 子ども対象防犯教室の開催 こども安全サポーター（3名）が、県内の小学校、幼稚園、保育園等の要請により出向き、年間200回合計12,043名（幼稚園・保育所11,119名、小学生924名）に対し防犯教室を開催し、誘拐、わいせつ事案等からの被害防止、不審者への対処要領、防犯資機材（防犯ブザー・防犯ホイッスル等）の使用方法やこども110番の家の活用方法等を指導した。 イ 子どもの保護者を対象とする防犯教室の開催 前記アの防犯教室には、子供の保護者等78名が参加しており、チラシ等を配布し啓発活動を行った。 ウ 防犯講習会の開催 防犯サポーター2名が地区防犯協会、市町村、まちづくり推進センター、防犯関係機関・団体等からの派遣要請により各種防犯研修会等に出向き、年間4回合

		<p>計245名に対し防犯講習を実施した。</p> <p>エ 地区防犯協会事務局長会議・研修会の開催 4月、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、地区防犯協会事務局長等（25名）に対し、県内の犯罪発生状況、犯罪抑止対策、自主防犯団体の指導育成方策等を主な内容とした研修（講習）会を書面で開催した。</p> <p>オ 県防犯パトロール隊連絡協議会総会・研修会の開催 6月、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各地区防犯パトロール隊の会長、副会長等（37名）に対し、研修（講習）会及び令和元年度事業報告と令和2年度事業計画（案）等を協議する総会を書面で開催した。</p> <p>カ 県防犯連絡所協議会連合会総会・研修会の開催 6月、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各地区防犯連絡所協議会の会長等（32名）に対し、研修（講習会）及び令和元年度事業報告と令和2年度事業計画（案）等を協議する総会を書面で開催した。</p> <p>キ 県金融機関防犯協会理事・幹事会の開催 6月、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、県内の金融機関防犯協会会員である理事・幹事（33名）に対し、令和元年度事業報告と令和2年度事業計画（案）等に関する協議する理事・幹事会と金融機関としての防犯対策等の研修会を書面で開催した。</p> <p>ク ホットスポット・パトロール実践講習の開催 9～10月、県内4会場で富山、富山西、魚津市、小矢部市の各地区防犯協会と合同で限られた時間と人員で持続可能なパトロールとされるホットスポット・パトロールの理論を深める講習と地区のパトロール隊員がホットスポットを発表、そこを講師が犯罪機会論に基づく解説を行ってホットスポットを見極める力を向上させるフィールドワークシミュレーションの2部構成の講習会を開催した。</p> <p>ケ 各種講習会等への出席</p>
	(2) 防犯巡回事業	<p>ア 犯罪抑止の巡回パトロール活動 民間パトロール隊と連携し、犯罪発生状況を踏まえ</p>

		<p>て事件・事故多発地域や時間帯を選定して青色回転灯装備車両で巡回パトロールを実施した。</p> <p>また、防犯サポーターによる駐輪(車)場、スーパー、遊技場等を対象とした巡回パトロールを実施した。</p> <p>(125回)</p> <p>イ 通学路パトロール(巡回)活動</p> <p>児童・園児の下校時間帯や小学校の入学式及び卒業式を中心に、こども安全サポーター及び防犯サポーターが巡回パトロールを実施した。(47回)</p> <p>ウ 中・高校等駐輪場の施錠率実態調査</p> <p>防犯サポーターが県警察等と連携して県内の中高校等の駐輪場を巡回し、施錠実施率の実態調査及び施錠推進広報の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止した。</p> <p>エ 学校の安全に関する活動</p> <p>(ア) 警察や県教育委員会と連携し、巡回パトロールに併せて県内の小学校、中学校等に出向き危機管理マニュアルや避難訓練について指導、助言の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止した。</p> <p>(イ) 県市町村教育委員会等と連携を図り、子供安全リーダーが呉西地区の小学校、中学校、高等学校等142校に出向き防犯マニュアル見直し等の助言・指導を行った。</p> <p>これにより2年をかけて県内の全ての小学校、中学校、高等学校等に対して助言・指導した。</p>
(3) 防犯普及啓発事業		<p>ア 各種広報資料の作成配布等</p> <p>(ア) 「地域安全とやま」を年3回(夏・秋・冬号各8千部)作成し、県内の関係機関・団体へ配布した。</p> <p>(イ) 防犯連絡所の活動を推進するため「防犯連絡所活動マニュアル」等小冊子を作成、配布した。</p> <p>(ウ) 防犯ボランティアの活動を推進するため「とやま防犯パトロールの手引き」等小冊子を配布した。</p> <p>(エ) 子ども防犯用資料(幼児・児童向け～マンガやぬり絵、保護者向け～あぶないよ!こんなこと)を作成、配布した。</p>

		<p>(オ) 他団体が作成したチラシ等（詐欺悪質商法回避術等）を配布した。</p> <p>(キ) 視聴覚教材「STOP！子どもの犯罪被害」DVD等）を貸出した。</p> <p>イ 各種防犯情報の提供 県警と連携し、金融機関とのFAXネットワークによる、特殊詐欺等の発生に伴う注意喚起、窓口対策の強化など情報を発信した。 あわせて、各地区防犯協会等へ防犯広報素材を提供した。</p> <p>ウ 全国地域安全運動富山県民大会等の開催 9月30日（水）、富山県教育文化会館で、県、警察と合同で「第16回富山県安全なまちづくり推進大会・第27回全国地域安全運動県民大会」を開催し、防犯活動の普及啓発を推進した。</p> <p>エ カギかけキャンペーンの実施 カギかけキャンペーンは、県、警察と合同で「カギかけキャンペーン開始式」や「カギかけコンテスト表彰式」等のイベントの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止した。 しかし、県警、県と連携し、各種会合やその他のキャンペーンなどあらゆる機会を通じてカギかけキャンペーンを推進した。</p> <p>オ 各種関係機関、団体の会議へ出席 (ア) 全防連関係（2回） (イ) 「防犯上の指針」専門部会（1回） (ウ) 関係機関、団体関係（4回）</p>
	<p>(4) 防犯ボランティア団体支援事業</p>	<p>ア 防犯ボランティア団体研修会等への講師派遣 県内の民間防犯ボランティア団体に、当協会職員を講師として派遣し、犯罪発生状況、防犯対策、防犯パトロール活動要領を講習した。</p> <p>イ ボランティア保険への加入事務 民間パトロール隊員等のボランティア保険への加入を推進した。（17, 063名加入）</p> <p>ウ 地区防犯協会への助成事業 各地区防犯協会の防犯活動を支援するため活動費の</p>

		<p>一部を助成した。</p> <p>エ 各防犯ボランティア団体との事業の共催 富山南防犯協会と講習会、啓発活動を共同開催した。</p>
	(5) 防犯功 労者等表 彰事業	<p>下記の功労表彰を実施した。</p> <p>ア 地域安全防犯功労者（15名） イ 防犯功労団体（8団体） ウ 優良防犯連絡所（15名） エ 優良自転車防犯登録店（1名） オ 地域安全功労警察官（4名） カ 防犯ポスター及び防犯標語入選者（30名）</p> <p>※ 上記、表彰のほかに全国防犯協会連合会表彰で1 団体及び個人9名、中部防犯協会連絡協議会表彰で 2団体及び個人6名が受賞した。</p>
2	風俗環境適正化事 業	<p>ア 風俗営業管理者定期講習の開催 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、期間を9 月から12月まで短縮し、全部で5回開催し、合計1 00名の受講者に対し、当協会職員が講習した。</p> <p>イ 許可申請及び構造変更申請に伴う現地調査 警察署からの調査依頼に基づき、風俗営業新規許可 申請41件、構造変更申請3件の計44件の現地調査 を実施した。</p>
3	防犯関連商品等取 次事業	<p>ア 古物商の標識板 富山県公安委員会から古物営業の許可を受けた古物 商からの申請により、標識板を作成した。</p> <p>イ 金融機関対象の防犯装備資器材 金融機関に対して、主として強盗事件が発生した場 合の対策用のクラックボール等を斡旋した。</p> <p>ウ パトロール隊員対象の防犯装備資器材 パトロール活動の効果向上及び円滑化を図るための 防犯腕章等を斡旋した。</p>
4	法人管理事業	<p>ア 理事会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 5月29日（金）議決、第1回理事会を書面開催 し、令和元年度事業報告、令和元年度決算報告、定 時評議員会の開催（案）、理事・監事の任期満了に 伴う選任予定（案）、臨時理事会（役員人事）、参与 の選任（案）等を審議し、議決した

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月18日（木）議決、臨時理事会を書面で開催し、執行役員の選任を審議、議決した。 ・ 令和3年2月8日（月）議決、臨時理事会を書面で開催し、主たる事務所の移転について審議、議決した。 ・ 令和3年3月9日（火）議決、第2回理事会を書面で開催し、令和3年度事業計画(案)、令和3年度収支予算（案）等を審議し、議決した。 <p>イ 評議員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月16日（火）議決、定時評議員会を書面で開催し、令和元年度決算、定款の一部変更、評議員の補欠選任（案）、理事、監事の任期満了に伴う選任（案）を審議、議決するとともに、令和元年度事業報告及び参与等任意役員の選任、寄附金等取扱規程の制定、令和2年度事業計画等について報告した。 ・ 令和3年2月19日（金）議決、臨時評議員会を書面で開催し、定款の変更について審議、議決するとともに、主たる事務所の移転について報告した。 <p>ウ 業務執行役員の職務執行状況の理事会への報告</p> <p>令和2年度理事会は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、理事会の開催を省略し、書面による決議となった。</p> <p>このため、業務執行役員の職務執行状況の理事会への報告は、決議を行う都度、書面により報告した。</p> <p>エ 各非常勤役員への業務説明</p> <p>適宜、専務理事から非常勤役員へ業務状況を説明した。</p> <p>オ 事務所の移転</p> <p>富山市内の警察署再編が行われたことに伴い、旧富山北警察署に警察の外郭団体が集まることになったことから、当協会の事務所を富山市高畠町二丁目11番45号富山県警察富山北庁舎内に移転した。</p>
--	--